

# 竹田市歴史文化館 由学館コレクション展

2020年10月24日、竹田市歴史文化館・由学館は、前身の竹田市立歴史資料館からリニューアルオープンしました。以来、歴史資料館の役割を引き継ぎつつ、多種多様な作品の収集活動を行ってきました。

今年はリニューアルオープンから、5年の節目となる年です。この節目の年を記念して、5年間で収集した多種多様な名品を紹介する展覧会を開催いたします。

今回のコレクション展では、5つのテーマに沿って収集品を展示いたします。竹田の南画家たちの作品、竹田市指定有形文化財となった瀧廉太郎の手稿譜や渡邊長男の彫塑作品のほか、動物をテーマにした絵画や陶器、色鮮やかな布刺繍や竹を用いた現代アートなど、多くの方楽しんでご鑑賞いただけるよう厳選しました。

歴史文化館の5年の歳月を感じつつ、竹田の多様な文化に触れていただければ幸いです。

## 1：岡藩と城下町

竹田市をモチーフにした作品や、豊後国志附図（複製）を展示します。岡城を探してみましょ！



寛政訂正豊後州郡図  
第五 直入郡

## 2：祝！市指定文化財

瀧廉太郎、渡邊長男の作品を展示します。

## 3：由学館の動物たち



藤沢さだみ  
「君のはおいしそう」2022年

歴史文化館には動物をモチーフにした作品がたくさんあります。他のコーナーでも発見できるかも！

## 4：受け継がれてきた南画

江戸から昭和にかけての南画を紹介します。風景だけではなく人物にも注目！ゆるキャラみたい！？



渡邊拈華「自画像」

## 5：竹田にゆかりの芸術家たち

竹工芸や書道など、様々な芸術に携わる方々の作品を紹介します。



中臣 一  
「Frill III, undulation」2020年

## 祝！市指定文化財



渡邊長男 「仔犬」

渡邊長男

明治～昭和初期の銅像彫塑の権威であった渡邊長男。彼の作品は戦時中に多くが失われてしまいました。その希少となった作品のうち渡邊家が守り残してきた91点が竹田市に寄贈され、今春に市指定有形文化財となりました。

瀧廉太郎

少年時代を竹田で過ごした天才音楽家・瀧廉太郎。彼が東京音楽学校時代に出会い親友となったのが鈴木毅一です。その鈴木が所蔵していた資料46点が竹田市に寄贈され、廉太郎が最期に作曲した「憾」の手稿譜も含まれおり、今春に市指定有形文化財となりました。

## 祝！市指定文化財



瀧廉太郎 「憾」手稿譜  
1903年

## ギャラリートークのお知らせ

日時 7月26日(土)

時間 13:00～

講師 当館学芸員

※参加には観覧料が必要となります。

## ワークショップのお知らせ

### 藍染め体験

日時 7月20日(日)・7月26日(土)

8月10日(日)

時間 13:30～ 各10名

### 紙漉き

日時 8月16日(土)

時間 9:30～・13:30～ 各5名

[要申込] 0974-63-2200 竹田市歴史文化館



〈アクセス〉  
豊後竹田駅より  
徒歩約10分